聖マリア病院・聖マリアヘルスケアセンターを過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院・聖マリアヘルスケアセンターでは、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	PCAPS(患者状態適応型パス)による言語リハの見える化への取り組みー失語症コンテンツの作成ー			
② 実施予定期間	承認後～2027 年３月 31 日			
③ 対象患者	・2024 年３月１日～2024 年４月 30 日に聖マリア病院に入院し脳血管疾患に対し言語リハビリテーションを受けられた失語症患者様。 ・2023 年４月１日～2024 年３月 31 日に聖マリア病院に入院し脳血管疾患に対し言語リハビリテーションを受けられた失語症患者様のうち聖マリアヘルスケアセンターに転院された患者様。 ※本研究は言語聴覚士が使用する評価に関する調査研究ですが、上記期間に該当する患者様のリハビリテーションの内容を使用します。			
④ 対象期間	・2024 年３月１日～2024 年４月 30 日 ・2023 年４月１日～2024 年３月３１日			
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会　聖マリア病院 聖マリアヘルスケアセンター			
⑥ 対象診療科	聖マリア病院：脳血管内科・脳神経外科 聖マリアヘルスケアセンター：リハビリテーション科			
⑦ 研究責任者	氏名	中島栄子	所属	リハビリテーション室
⑧ 使用する資料等	診療情報等より下記事項を調査します。 ・言語聴覚士が行なった言語リハビリテーション評価結果、言語リハビリテーションの内容			
⑨ 研究の概要	PCAPS（患者状態適応型パス）による言語リハビリテーションコンテンツの構築及び、その有用性を検討します。			
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします			
⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	聖マリア病院に属します			

⑭ 研究の資金源	なし	
⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。	
⑯ データの２次利用	本研究で得られたデータ等の２次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。	
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院　リハビリテーション室　中島栄子	
	電話	0942-35-3322